

50年後のボクたちは (2016)

TSCHICK
GOODBYE BERLIN

メディア 映画

ジャンル 青春 コメディ アドベンチャー

製作国 ドイツ

色彩 Color

時間 93分

初公開日 2017/09/16

公開情報 ビターズ・エンド

映倫 PG12

【キャッチコピー】

未来なんて、
クソくえ。

【解説】

「愛より強く」「ソウル・キッチン」のファティ・アキン監督が、ヴォルフガング・ヘルンドルフのベストセラーYA小説『14歳、ぼくらの疾走』を映画化した青春コメディ。クラスで目立たない14歳の少年が、ひよんなことから風変わりなコワモテ転校生と仲良くなり、オンボロ車で無軌道な旅に出るひと夏の冒険と成長をノスタルジックに綴る。主演はトリスタン・ゲーベルとアナンド・バトビレグ。

不器用で臆病な14歳のマイク。家では母がアル中で父は浮気中という家庭崩壊寸前で、学校でも憧れのタチアナに声を掛けることもできず、クラスで目立たないようにしているばかりの退屈な毎日を送っていた。そんなある日、クラスにロシアからやって来たという風変わりな転校生チックがやってくる。変な髪型で不良じみた彼の登場はたちまち学校中の噂に。そんな中迎えた夏休み。ある日突然、チックが無断で借用したオンボロ車“ラーダ・ニーヴァ”に乗って現われる。チックはマイクをドライブに誘うと、そのまま祖父が住んでいるという“ワラキア”を目指して旅に出るのだったが…。

【クレジット】

監督 ファティ・アキン

Fatih Akin

製作 マルコ・メーリッツ

Marco Mehlitz

原作 ヴォルフガング・ヘルンドルフ

Wolfgang Herrndorf

『14歳、ぼくらの
疾走』（小峰書店
刊）

脚本 ラース・フープリヒト

Lars Hubrich

撮影 ライナー・クラウスマン

Rainer Klausmann

編集 アンドリュー・バード

Andrew Bird

音楽 ヴィンス・ポープ

Vince Pope

出演 トリスタン・ゲーベル

Tristan Gobel

マイク・クリンゲンベルク

アナンド・バトビレグ

Anand Batbileg

チック

メルセデス・ミュラー

Mercedes Muller

イザ

ウーヴェ・ボーム

Uwe Bohm

ヨーゼフ・クリンゲンベルク

アニャ・シュナイダー

Anja Schneider

マイクの母

ウド・ザメル

Udo Samel

allcinema

アレクサンダー・シェーア	Alexander Scheer
マルク・ホーゼマン	Marc Hosemann
フリーデリッケ・ケンプター	Friederike Kempter